

# Cisco IP Phone 7800/8800 シリーズからの CLI デバッグ 出力を使用して 1 つの方法音声の問題を解決して下さい

## 目次

[はじめに](#)

[Cisco Phone 7800/8800 シリーズ 1 方法音声の問題を解決して下さい](#)

[ログをキャプチャ すること](#)

[コールの詳細](#)

[分析に信号を送ること](#)

[メディア ストリーム 分析](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は 1 つの方法音声の問題の Cisco IP Phone 7800/8800 シリーズ用の CLI で生成されるデバッグのログ 分析を記述したものです。

## Cisco Phone 7800/8800 シリーズ 1 方法音声の問題を解決して下さい

単方向音声問題を解決するとき一番最初のタスクはトポロジータラを引き、RTP ストリームを送信し、受け取るデバイスおよび RTP メディア ( Real-Time Protocol ( RTP ) ) パスを判別することです。特に総合 作業は IP Phone がだったかどうか把握することでストリームを送信し、受け取ります。

もっとも一般的な方法はそれぞれ技術情報に記述されているように Cisco IP Phone からパケットキャプチャを集めることです。単方向音声の問題から次の時間影響を受ける電話を判別するためにしかし問題は断続的なときほとんどの場合挑戦的です。

この技術情報では、代替方式は使用されます。それは特にそれが散発的単方向音声の問題を取扱っているとき非常に役立ちます。

### ログをキャプチャ すること

ステップ 1. IP Phone のイネーブル SSH。

ステップ 2. オプションのステップ。 Syslog サーバに電話ログをダンプする設定。

既に述べられるように、単方向音声問題は通常断続的です。複数の電話をリモート syslog サーバにログをダンプするオプションを設定するために必要となります影響を受けてもらうことは。

Cisco Unified Communications Manager ( CUCM ) イネーブル次のパラメータ。

Log Server	10.48.47.137	<input checked="" type="checkbox"/>
Remote Log*	Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>

電話機をリセットします。

ステップ 3. SSH プロトコルによって電話の CLI にログインして下さい。

ステップ 4. イネーブル電話ログ。

```
DEBUG> settmask -p ms -t 0xfffff -b LOG_DEBUG
```

```
DEBUG> debug lsm vcm fim fsm gsm
```

```
debugs: fim fsm gsm lsm sip-state sip-messages sip-reg-state ccdefault vcm
```

```
DEBUG> debug jvm SIPCC
```

```
DEBUG> Successfully executed the command.
```

ステップ 5. ログをダンプし始めて下さい。

```
DEBUG> sdump
```

ステップ 6. 電話のリセットによってログ 収集を取り消して下さい。

## コールの詳細

```
DEBUG> sdump
```

### 分析に信号を送ること

初めに単方向音声問題があるコールのためのシグナリングを見つける必要があります。

最も簡単な方法は検索パラメータとして呼出し 番号を使用することです。

**注:** Cisco IP Phone 7800/8800 シリーズすべてで送信 され、受け取った、SIP メッセージは「sipio 送信された」「sipio-recv」検索する文字列と見つけることができます。

電話は CUCM 加入者サーバの方の勧誘メッセージを送信 します。そして標準応答を受け取ります。この特定のコールのためのすべての関連したメッセージをトラッキングする呼び出しID レコード割り当て。

```
DEBUG> sdump
```

8 秒被呼加入者でコールに応答し、音声 ストリームは確立されます。ネゴシエートされたメディア アドレスの下で注意することは重要です。アドレスがネゴシエートされるメディアは早いオファー SIP モードのための、および遅らせられたオファー モードのための ACK に先行している 200 OK の 200 の良いメッセージ誘い。

DEBUG> **sdump**

最後に、呼び出し終了メッセージを見つけて下さい。

DEBUG> **sdump**

## メディア ストリーム 分析

ブラックボックス デバイスを分析した場合コール コンテキストへのリレーションシップを用いるタイムスタンプに特に注目して下さい。

伝達がまだ非アクティブこと確認を見つけて下さい。

DEBUG> **sdump**

( RX ) 音声 ストリーム パラメータを受け取ることをアップデートするメッセージ。

DEBUG> **sdump**

送信された ( TX ) 音声 ストリームに関する情報を表示する メッセージ。

DEBUG> **sdump**

呼び出し終了はオンフック状態遷移と見つけることができます。

DEBUG> **sdump**

ヒント： 通話 時間はパケット化期間の伝送パケットの数の分割によって数えることができます。 例 514/50 の = 10.28 秒。

## 関連情報

- [Cisco Phone 7800/8800 シリーズ断続的な登録問題を解決して下さい](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)